

福利厚生・給与・組織構成・昇任制度の紹介

県民の安全と安心を守るために日夜活動している栃木県警。
 全力で職務にあたるためには、プライベートの充実も不可欠です。
 栃木県警では、職員が仕事で十分なパフォーマンスを発揮できるように、
 ワークライフバランスを整えるための制度や環境を用意しています。



FAQ よくある質問

- Q** 採用試験に備えてどのような勉強が必要ですか？
A 教養試験は、市販の公務員対策試験参考書等で対策可能です。警察官志望者は体力検査に向けたトレーニングもやっておくと良いでしょう。栃木県警の採用試験は人物重視のため面接ではあなたの熱意をぜひ伝えてください。
- Q** 武道経験がなく体力に自信がないのですが大丈夫ですか？
A 警察官で採用された場合、警察学校に入校すると柔道または剣道を選択して訓練を行い、基礎体力向上のためのトレーニングも行います。武道未経験者も多く、教官が基礎から丁寧に指導しますので心配いりません。
- Q** 将来、希望する職種に就くことはできますか？
A 栃木県警では、各部門の任用研修や専科教養等があり、本人のやる気と努力次第で希望する刑事や鑑識、白バイ隊員などの職種に就くことができます。

福利厚生

警察業務は、時には不規則な勤務や危険を伴う場合もあります。
 そのため職員が不安なく職務に専念でき、個人の生活も大切にできるよう給与や手当などの福利厚生が充実しています。

〈 共済制度 〉

採用後は警察共済組合に加入します。病気・負傷・出産のときなど、働けなくなったときに給付が受けられるほか、マイホームの購入や医療費、子どもの進学などで資金が必要になったときに貸付を受けることができます。

〈 休暇制度 〉

- 原則週休2日制(交替制勤務の職員は4週8休制)
- 年次休暇20日間
- その他休暇
 - 夏季休暇、慶弔による休暇、介護に関する休暇
 - 結婚休暇、出生サポート休暇(不妊治療に係る休暇)
 - 子育て支援休暇
(出産休暇(産前産後休暇)、出産サポート休暇、子の看護休暇等)
 - 育児のための休業制度
(育児休業(3歳未満の子の養育)、部分休業(小学校就学前の子の養育))

〈 クラブ活動 〉

クラブ活動は、「栃木県警ベースボールクラブ」「栃木県警サッカークラブ」があります。職員同士の親睦を深めることだけでなく、ストレス解消や心身の鍛錬など様々な効果が望めます。活動を通して県民とふれ合うことで、警察に対する親しみや信頼を高めることのできる大変意義のある活動です。



〈 住宅 〉

職員の快適な生活のため、県内各地に職員住宅や独身寮を完備しているほか、アパートなどの賃貸住宅に住む職員は、家賃に応じて住居手当を受給することができます。



〈 保険・年金 〉

警察共済組合では、万が一の病気やケガに備え、少額の掛け金で大きな保証を受け取られる保険制度があります。また、公的年金制度など、職員が安心して働くための各種制度が充実しています。

〈 研修制度 〉

職員のスキルアップを図るための研修制度を設けています。国際社会に対応するための各種語学研修や情報処理能力の向上を目的としたコンピュータ処理技術の研修などを行っています。他にも、本人の希望・適性によって生活安全、刑事、交通等の専門的な研修を受けることができます。



給与

給与は職員の職務と責任に応じて条例で決められています。給与の概要は次のとおりです。

警察官	区分	採用時基本給 (地域手当含む)	採用1年後の給与例		警察行政	区分	採用時基本給 (地域手当含む)	採用1年後の給与例	
			月額	年間賞与(夏・冬)				月額	年間賞与(夏・冬)
	大学卒業者	239,000円	245,000円	1,102,000円		大学卒業者	209,000円	215,000円	967,000円
	短大・専門卒業者	224,000円	232,000円	1,044,000円		短大・専門卒業者	188,000円	193,000円	868,000円
	高校卒業者	209,000円	216,000円	972,000円		高校卒業者	176,000円	182,000円	819,000円

〈昇給〉毎年4月1日に前年度の勤務成績に基づき行われます。
 〈諸手当〉その他、超過勤務手当、特殊勤務手当、通勤手当、扶養手当などが支給されます。
 ※金額は、令和6年度の基準で算定したものです。なお、採用時に職歴などがある場合は、一定の方法により加算されることがあります。上記額は例示であり、勤務の内容により異なります。
 ※専門卒は2年課程を想定したものです。

昇任制度

何よりも前向きな姿勢を重視していること、それが栃木県警察の昇任制度の大きな特徴です。年1回の昇任試験に合格すれば、男女や学歴に関係なく、キャリアアップすることができます。また昇任時には充実した研修が行われており、幹部として成長できる環境が整っています。

階級章							
階級等	巡查	巡查長	巡查部長	警部補	警部	警視	警視正
職名	係員	指導係員	主任	係長	本部の課長補佐、警察署の課長など	本部の課長、警察署の署長、警察学校校長など	本部の部長、大規模署の署長など
受験資格	選考		巡查の実務年数が 大卒者2年 短大卒者3年 高卒者等4年6ヶ月	巡查部長の実務年数が 大卒者1年6ヶ月 短大卒者3年 高卒者等3年	警部補の 実務経験が4年	選考	選考

栃木県警の組織構成

ORGANIZATION OF TOCHIGI POLICE

2023.4.1 時点



採用されると組織のいずれかに配属となってキャリアを重ねていくことになります。また、他機関へ出向することもあり、よりさらに見聞や視野を広げていくこともできます。

警察署管轄区分

- 1 宇都宮中央警察署
- 2 宇都宮南警察署
- 3 宇都宮南警察署
- 4 小山警察署
- 5 足利警察署
- 6 栃木警察署
- 7 那須塩原警察署
- 8 佐野警察署
- 9 鹿沼警察署
- 10 真岡警察署
- 11 下野警察署
- 12 大田原警察署
- 13 今市警察署
- 14 さくら警察署
- 15 矢板警察署
- 16 日光警察署
- 17 那須烏山警察署
- 18 茂木警察署
- 19 那珂川警察署

